

## 大阪府警察と合同でテロ対応訓練を実施しました

2019年に予定されている主要20カ国・地域首脳会議（G20サミット）やラグビーワールドカップを控え、高まりつつあるテロへの脅威に対し、大阪空港に直結する鉄道として、テロ発生時における対応力の強化及び被害の拡大防止を図るべく、お客さまの避難誘導及び輸送の安全に対する組織の対応力を向上するため、大阪府警察と合同でテロ対応訓練を実施しました。この訓練には、今年1月に発足した大阪府テロ対策パートナーシップ協議会の交通分科会メンバーとして、近畿運輸局、関西鉄道協会、鉄道16社局など、たくさんの方々に見学にお越しいただき、また報道機関からも複数の取材をいただきました。今後も、テロが発生した場合に、どう動くべきかを常に考え、沿線警察との連携をより強化していき「お客さまの安心・安全」を第一に、安全運行に努めてまいります。

1. 実施日時：平成30年3月15日（木）11時15分～11時50分
2. 実施場所：大阪空港駅構内、モノレール列車内（訓練列車）
3. 参加機関：大阪府警察（本部警備課、機動隊、豊中警察署）、大阪モノレールグループ47名  
テロ対策パートナーシップ協議会公共交通機関分科会見学（近畿運輸局、関鉄協他16社局27名）

### 4. 訓練内容

大阪モノレールに爆弾を仕掛けたとの電話があり、警察へ通報、大阪空港駅ホーム列車内（訓練用）からお客さまの避難誘導。車内を捜索したところ、列車内網棚で不審物を発見し、警察へ引き継ぎ、爆発物処理班の過般型運搬機で処理を行いました。

### 5. 訓練状況

〈訓練概要説明〉



〈駅・指令・運輸部長の情報連携〉



〈お客さま避難誘導〉



〈不審物発見〉



〈豊中警察到着・引継ぎ〉



〈大阪府警察機動隊による不審物処理〉



〈講評・挨拶〉



以上